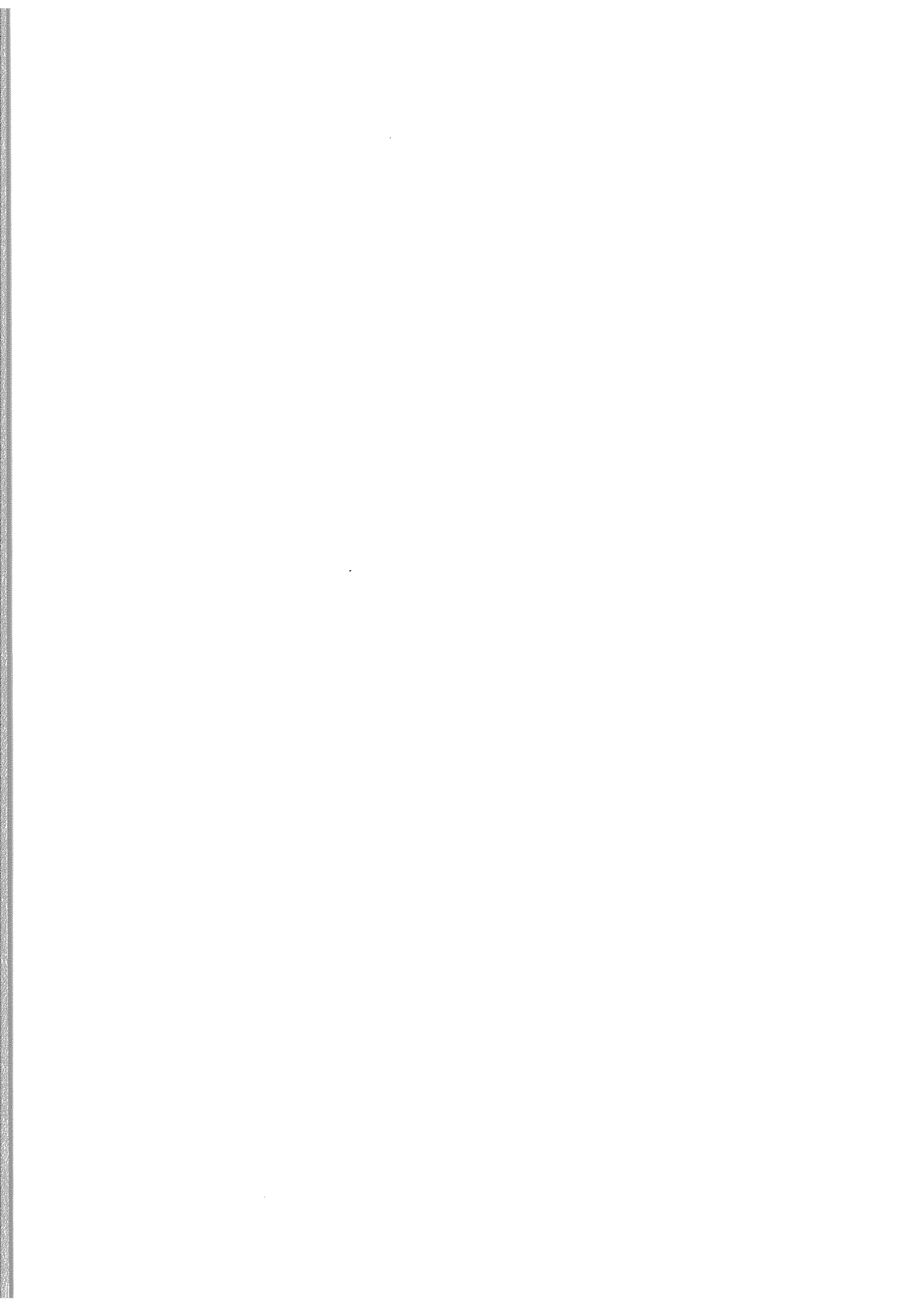


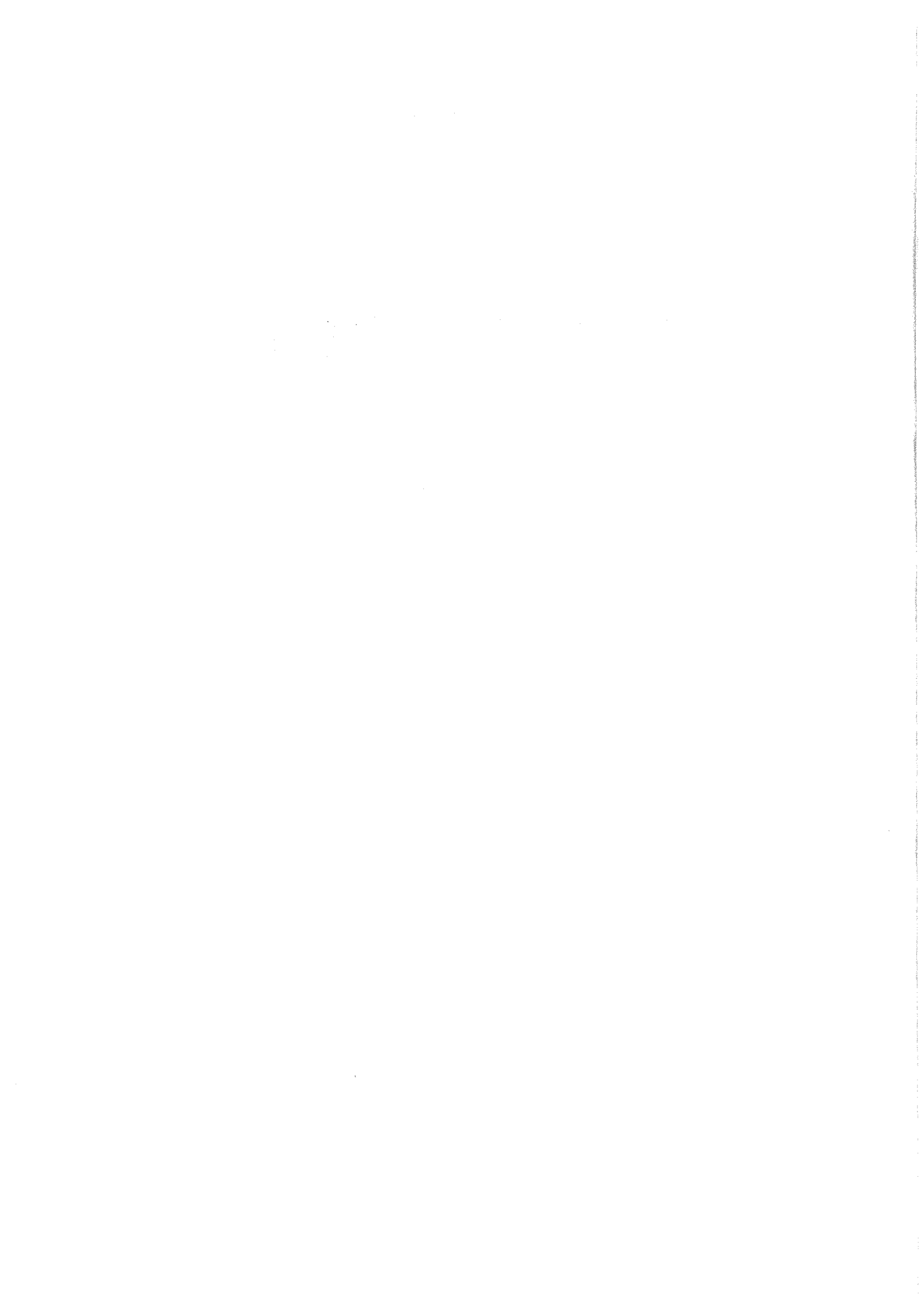
# 2001 / 年報

平成 13 年度

No. 9

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館





## はじめに

今年度は、第10回企画展「発掘された山形の城館跡」の開展をはじめ、各種の体験教室、縄文まつり、古代食まつりなど新しい企画も取り入れ、多彩で創造にみちた運営を開展することができました。これもひとえに地域の方々、県内考古学関係者、運営協議会はじめ県・町の教育委員会によるご指導の賜物であり、ありがたく御礼申し上げます。

わたしどもは、本館の運営にあたって、まず地域にねぎした資料館づくり、いつも清新の気風がみなぎる個性的・創造的な館運営をめざして参りました。来館者の方々の率直なご意見を大事にし、ユニークな活動に心がけてきましたが、今後の課題も多々残されております。

来年度はいよいよ開館10周年を迎えることとなります。館内の展示の充実はもとより、学校教育や社会教育との一層の連携をめざし、また新しい博物館の動向にも十分配慮し、考古資料館としての特性をいかして鋭意運営にあたる所存であります。

今年度のまとめとしての年報ではありますが、ご高覧の上ご指導ご助言賜らば幸いです。

2002年3月

山形県うきたむ風土記の丘考古資料館  
館長 川崎利夫

# 目 次

|                        |    |
|------------------------|----|
| 1. 施設 の 概 要 .....      | 1  |
| 2. 開館後のあゆみ .....       | 2  |
| 3. 展 示 の 概 要 .....     | 4  |
| (1) 常設展示及びテーマ展示        |    |
| (2) 第10回企画展            |    |
| 4. 教 育 普 及 活 動 .....   | 6  |
| (1) 公開講演会・シンポジウム       |    |
| (2) 体験教室               |    |
| (3) 遺跡研修               |    |
| (4) うきたむ縄文まつり          |    |
| (5) 第三期「考古学セミナー」       |    |
| (6) 発掘調査検討会            |    |
| (7) その他の教育普及活動・共催事業    |    |
| (8) 「うきたむ考古の会」の事業      |    |
| (9) 学校教育との連携           |    |
| (10) 博物館実習             |    |
| 5. 資 料 の 活 用 .....     | 12 |
| (1) 資料貸し出し             |    |
| (2) 写真利用               |    |
| (3) 博物館資料の特別利用         |    |
| (4) 刊行物一覧              |    |
| 6. 入 館 状 況 .....       | 13 |
| (1) 月別入館者一覧表           |    |
| (2) 主な入館団体一覧           |    |
| (3) 来観者アンケート           |    |
| 7. 管 理 及 び 運 営 .....   | 15 |
| (1) 組織・職員              |    |
| (2) 運営協議会              |    |
| 8. 受 贈 図 書 ・ 資 料 ..... | 16 |
| 9. 日 誌 抄 .....         | 20 |
| 10. 利 用 案 内 .....      | 21 |

# 1. 施設概要

## (1) 設置の趣旨

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館は、本県にとっての歴史上重要な古代の遺跡に関する資料の収集、保管及び展示を行うとともに、風土記の丘の中心として設置するものである。

## (2) 沿革

昭和51年度 第6次山形県総合開発計画及び第2次山形県教育振興計画において、風土記の丘（歴史公園）建設構想提示

昭和56年度 風土記の丘実態調査を実施し、候補予定地は、高島町の洞窟遺跡群を中心とする置賜地域が適当と報告

昭和60年度 第7次山形県総合開発計画及び第3次山形県教育振興計画において、候補地区を高島町を中心とする置賜地区に位置付け

昭和61年度 風土記の丘基本構想・計画を作成

平成2年度 考古資料館の基本・実施設計を作成

平成3年度 高島町町有地を借用し、考古資料館本体工事着工、展示工事着工

平成4年度 考古資料館建物本体・展示工事完成、考古資料館外構工事・植栽工事施工、名称を「うきたむ風土記の丘考古資料館」に決定

平成5年度 考古資料館開館 4月23日

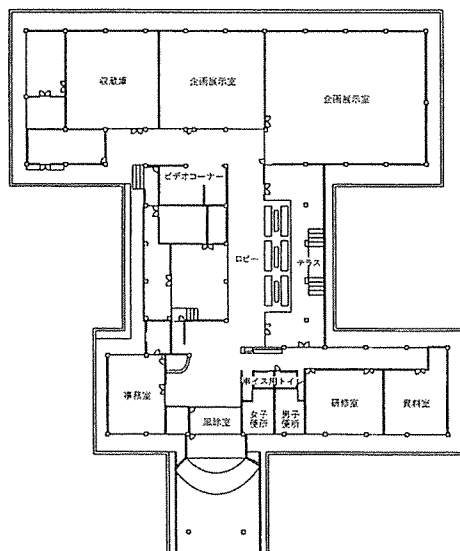
## (3) 施設

### ① 構造・規模

鉄筋コンクリート造平屋建 敷地面積：7,000m<sup>2</sup> 延床面積：1,358.24m<sup>2</sup>.

|         |                      |           |                      |
|---------|----------------------|-----------|----------------------|
| 常設展示室   | 279.00m <sup>2</sup> | 事務室       | 67.50m <sup>2</sup>  |
| 企画展示室   | 129.37m <sup>2</sup> | 作業室・荷解室   | 51.75m <sup>2</sup>  |
| 収蔵庫(2層) | 129.37m <sup>2</sup> | ロビー・ホール   | 336.85m <sup>2</sup> |
| 研修室     | 125.70m <sup>2</sup> | その他(機械室等) | 238.70m <sup>2</sup> |

[山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館平面図]



## 2. 開館後のあゆみ

平成5年度 開館記念行事・記念講演「考古資料館に期待すること」文化庁 田中 琢氏  
第1回特別展「縄文の四季」  
シンポジウム「祈りとたたかいの中世」  
第1回収蔵品展「押出遺跡とその周辺」  
第1回企画展「古墳と人々の暮らし」  
講演会「末期古墳がつくられたころ」福島大学 工藤 雅樹氏  
第2回収蔵品展「最近発掘された置賜の遺跡から」  
平成5年度入館者 15,379名

平成6年度 第2回企画展「一ノ坂遺跡と巨大住居」  
講演会「東北・北陸の巨大住居が意味するもの」  
秋田埋文センター 富樫 泰時氏  
第3回収蔵品展「平地と山地の縄文遺跡」  
第1期やさしい考古学入門講座  
「縄文時代の人々と文化」日本考古学協会会員 佐藤鎮雄氏 他10回  
第3回企画展「発掘された中世—まじないと祈りの世界—」  
講演会「中尊寺金色堂の視線」東北大学 入間田 宣夫氏  
第4回収蔵品展「古代の村と暮らし」  
平成6年度入館者 7,696名

平成7年度 開館3周年記念特別展「よみがえる縄文文化」  
講演会「三内丸山遺跡と東北の縄文文化」青森県教育委員会 岡田 康博氏  
第5回収蔵品展「高畠の古墳時代」  
第2期やさしい考古学入門講座「日本のやきものの流れ」  
「縄文草創期・早期」山形埋文センター 佐々木 洋治氏 他10回  
うきたむ考古の会設立  
第4回企画展「やまがた古代の役所」  
味噌根窯跡の発掘調査（～12月上旬）  
講演会「古代出羽の役所」酒田市教育委員会 小野 忍氏  
東北中世考古学会 設立総会  
第6回収蔵品展「置賜のやきものの移りかわり」  
平成7年度入館者 7,957名

平成8年度 第5回企画展「古代の窯業遺跡」  
講演会「古代の窯業遺跡」国立歴史民俗博物館教授 吉岡 康鴨氏  
第3期やさしい考古学入門講座「遺跡発掘最前線～遺跡を掘るⅠ」  
「弥生時代の遺跡を掘る」山形埋文センター 佐藤 庄一氏 他10回  
第7回収蔵品展「縄文の四季」  
東北中世考古学会  
第3回特別展「縄文のタイムカプセル押出遺跡展」  
講演会「縄文文化と現代」国立歴史民俗博物館 佐原 真氏

第8回収蔵品展「土器のうつりかわり」

平成8年度入館者 8,242名

**平成9年度** 第6回企画展「縄文の花開いて～一ノ坂・台ノ上遺跡～」  
テーマ展「考古資料からみた古代・中世」（企画展期間を除く）  
講演会「古代出羽の都」 酒田市中央高校 佐藤 禎宏氏  
講演会「縄文文化の魅力」 國學院大学 小林 達雄氏  
第4期やさしい考古学入門講座「遺跡発掘最前線～遺跡を掘るⅡ」  
「大型住居跡を掘る」 米沢市教育委員会 手塚 孝氏他5回  
平成9年度入館者 6,906名

**平成10年度** 第7回企画展「やまがたの弥生文化－水田稲作の始まり－」  
テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）  
考古学入門講座「中世の考古学」  
「奥羽の中世世界」 山形大学 伊藤 清郎氏他5回  
講演会「東北の弥生文化－その成立と展開－」 東北大学 須藤 隆氏  
平成10年度入館者 12,499名

**平成11年度** 第8回企画展「やまがたの古墳とその時代」  
テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）  
考古学セミナー「やまがたの古墳とその時代」  
「古墳時代の集落」 山形県立博物館 阿部 明彦氏他5回  
講演会「日本の中の山形の古墳」 明治大学名誉教授 大塚 初重氏  
置賜地区遺跡発掘調査報告会  
平成11年度入館者 9,807名

**平成12年度** 第9回企画展「縄文時代・最後の世界」  
テーマ展「古代・中世の考古資料」（企画展期間を除く）  
考古学セミナー「奈良・平安の考古学」  
「飛鳥時代の東北」 福島県教育委員会 木本 元治氏他5回  
講演会「縄文文化の最後の世界」 東北・北陸の縄文晩期の文化」  
明治大学教授 石川 日出志氏  
2000年山形の発掘〈調査報告会〉  
平成12年度入館者 10,160名

#### これまでの教育普及活動

- 体験教室 ・土器作り ・けつ状耳飾り作り ・縄文住居作り  
・土面、土笛作り ・編み物作り ・土偶作り  
・釣り針づくり ・弓矢、投げ槍体験 ・石器作り  
・縄文料理 ・勾玉づくり ・火起こしほか
- イベント ・縄文まつり（体験教室と縄文料理）
- 遺跡訪問 ・青森県津軽地方 ・岩手県江刺地方 ・福島会津地方  
・栃木県両毛地方 ・福島県いわき地方  
・毎春秋に近隣市町の遺跡を巡検



### 3. 展 示 の 概 要

#### (1) 常設展示室及びテーマ展示

基本的にこれまでと変わるところはないが、一部の変更を行った。ロビーの展示は後期旧石器時代を中心とするものであるが、2000年11月に発覚した前期旧石器捏造事件により、必然的に改変を余儀なくされたパネルの説明の部分や年表の一部がある。早急に主要部分是对処したが、上屋地遺跡を前期旧石器時代とする評価については、あらためて再検討する必要にせまられている。

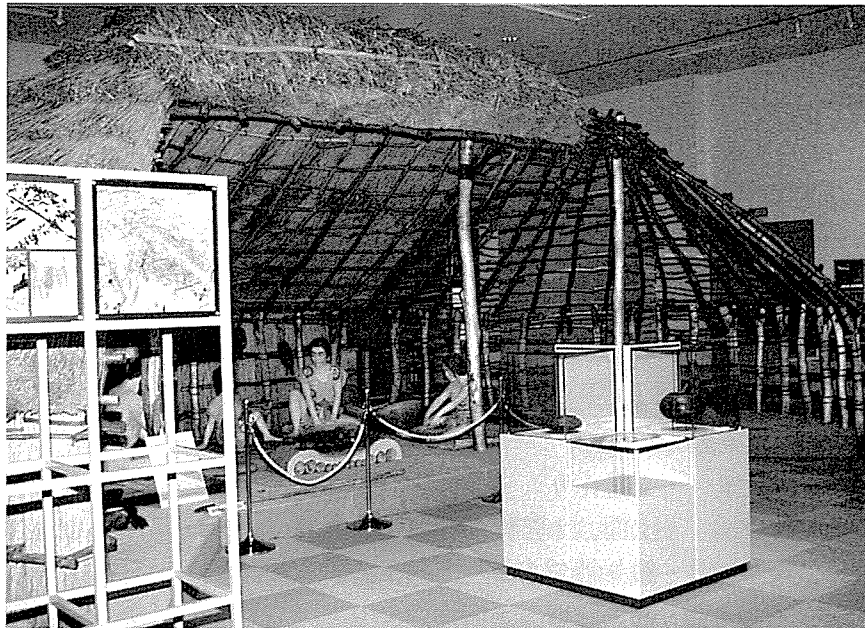
常設展示室は、「大谷地をかこむ遺跡」「縄文のタイムカプセル」「古墳をつくる人々」の三部構成は変わらないが、押出遺跡や古墳時代の遺物などについては一部展示の入れ替えを行っている。開館以来説明のパネルは変わっていないが、ここ10年における考古学の進展のなかで、よりわかりやすく最新の成果にもとづく情報を提示する必要がある。そのための問題点として次の諸点があげられる。

1. 日向洞窟などの縄文早創期を「中石器時代」としていること。
2. 「古墳編年」「横穴式古墳表」や各種編年表に今日の成果を反映していない。
3. 弥生時代のコーナーが「古墳をつくった人々」のなかに包括されている。

「稲作のはじまり」など別個に扱う必要がある。

以上は10年目を迎える来年度の課題であり、早急に検討改善が望まれる。

企画展や特別展が開られない期間は、企画展示室において「古代・中世の考古資料」のテーマ展を行っている。主として古墳時代の集落からの出土遺物、須恵窯跡、古代の木製品、古瓦、中世陶磁器、古銭、経塚遺物などであるが、城館跡や墳墓関連資料などもとり入れ、立体的な構成をはかるなど一層の充実が望まれる。



## (2) 第10回企画展

- ・テーマ 「発掘された山形の城館跡」
- ・期間 2001年10月2日～11月30日

城館跡について、いま多くの人々の関心がたかまり、ブームともなっている。山形県内にも1400余りの中世・近世の城や館がすべての市町村に分布し、その一部でも発掘調査されたものは、50か所を越える。城館跡は武士の時代であった中世の社会やその構造にせまるための重要な資料を提供する。県内において城館跡から出土した主な遺物を展示して、それに写真・図などのパネルを用い、中世の生活の姿をも浮かび上がらせることをねらいとして開催した。

「塀がめぐるもののふの館」「城とたたかい」「城館と人々の暮らし」の三小テーマのもとに構成した。最初は主に古い平地に立地する方形館跡をとりあげ、12世紀とみられる米沢市木和田遺跡と遊佐町大楯遺跡などの土器・陶磁器、川西町大坊屋敷や米沢市長手館などから発見された古瀬戸瓶子の優品も目をひいた。「城とたたかい」では、庄内藤島城、西川町陸合館、東根市小田島城などの出土遺物を中心に戦国期に盛ん機能していた山城の数々を写真・縄張り図などを掲げ、防御施設としての軍事的な側面も強調した。

「城館と人々の暮らし」では、米沢城・山形城・などを中心に、輸入陶磁器・瀬戸・美濃・織部・鼠志野などの優品に加え、木地もの・漆器椀・箸・下駄・などの生活用具、板碑・ひと形・呪符木簡など当時の信仰を物語る遺物も展示され、中世や戦国期の生活をかいまみることができた。なおこれを機会に「第10回企画展図録 発掘された山形の城館跡」が発刊され、11月17日～18日には110名の参加があつて講演とシンポジウムが開催された。



企画展 珠洲大甕（大楯遺跡）

## 4. 教育普及活動

### (1) 公開講演会・シンポジウム

11月18日(土)

受講者 110名

第10回企画展公開講演会・シンポジウム「発掘された山形の城館跡」

基調講演

『奥羽における城館跡』講師 山形大学 伊藤清郎 氏

事例報告

[パネリスト]

1. 山形県埋蔵文化財センター 山口博之氏 … 出羽南部の城館跡
2. 盛岡市教育委員会 室野秀文氏 … 岩手の中世城館・構造を中心に
3. 浪岡町教育委員会 工藤清泰氏 … 北と南の城館跡
4. 上越市教育委員会 福原圭一氏 … 上杉氏と城
5. 中世城郭研究会 松岡 進氏 … 奥羽における「豊臣期城館」

[コーディネーター] 福島県教育委員会 飯村 均氏

第10回企画展「発掘された山形の城館跡」シンポジウムとして開催した。

基調講演録ほかを、考古の会誌「うきたむ考古7号」に掲載予定。

### (2) 体験教室

#### ① 縄文土器をつくろう-野焼きのための焼物教室

その1 6月9・10日(土・日)

形づくり 10名参加

その2 8月18・19日(土・日)

形づくり 4名参加

共催 米沢ガイダンス教室

10月10日(水) 30名参加

野焼き 9月10日(日) 10名参加、10月29日(日) 34名

講師(野焼き) 長谷部 優 氏

本年度は、形づくりの日を、のべ4日間設定して開催した。野焼きは、縄文祭り時と、10月29日に行った。また、野焼きの講師としてうきたむ考古の長谷部優氏(米沢市)に、協力していただき土器を完成させた。

#### ② 勾玉をつくろう-大昔のアクセサリー

7月22日(日) 参加者 10名

滑石を素材として作成。体験教室開催日以外でも体験可能にしたために利用者が減少したが、当館における体験者数としては大幅に増えた。

#### ③ 編み布を編もう-縄文手芸教室-

11月25日(日) 参加者 5名

押出遺跡出土の編み布片を観察後、麻紐と綿紐を素材として簡単な編み方で作成。指導の一方、参加者より糸よりや、編み方の技法について指導を頂いた。講師としてうきたむ考古の会鈴木恵美子氏(中山町)にご協力いただいた。

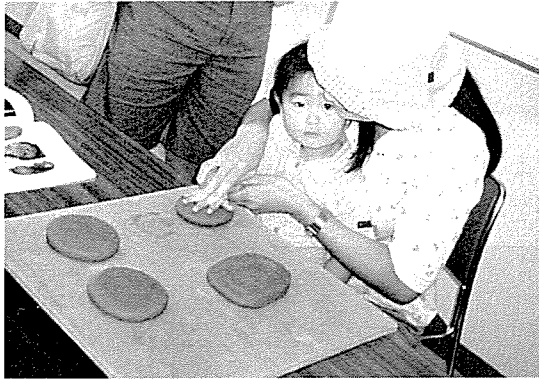


公開講演会シンポジウム

④ 赤ちゃん手形・足形づくり

7・8月の毎土日 参加者 200名

縄文時代に、子どもの健やかな成長を願って作られたと考えられる赤ちゃんの手形・足形土製品を、21世紀を迎えた今年、親子で再現することを目的に実施した。今まで、残念ながら考古資料館と縁遠い世代であった若い家族の参加は、予想を越えて申し込みが多く、当館を身近に感じていただけたようであった。



手形づくり



土器をつくろう

⑤ 古代食試食会

古代食まつり（同時開催雪上レクリエーション大会）

平成14年2月23日(土) 参加者350名

古代食ミニ講演 当館館長

歴史公園内の棚田と畑で収穫されたとうもろこし・きび・赤米・黒米・モチ米を食材に用いました。古代風の食を通して参加された多くの方に歴史に関心を持ってもらうことをねらった。

メニュー ①黒米おこわ・②黒米きな粉ダンゴ・③赤米ごまダンゴ・④もろこしきな粉ダンゴ・⑤きびたまりダンゴ・⑥木の実（かや・さわクルミ）・⑦あま酒・⑧漬物（たくあん・青采）・⑨大根汁



古代食まつり

(3) 遺跡研修

① 春の遺跡めぐり

6月2日(土) 参加者 24名

宮城県多賀城市内の遺跡史跡及び資料館を訪ねた。多賀城廃寺跡、多賀城文化センター、東北歴史資料館、多賀城跡を、見学学習した。

## ② 秋の遺跡めぐり

10月14日(日) 参加者 24名

寒河江市、西川町、大江町を見学した。慈恩寺、岩根沢〈日月寺、丸山薫記念館〉、大井沢大日寺跡、自然と匠の伝承館、左沢楯山城跡を見学学習した。



春の遺跡めぐり 多賀城

## (4) うきたむ縄文まつり

9月9日に開催 参加者400名

縄文時代のくらし・遊び・祭りを体験しながら、縄文人のおおらかな生き方を感じることをテーマに「まほろば古の里歴史公園」を会場に開催された。今年度は、高島町の呼びかけによる「歴史公園まつり」の一環として「うきたむ縄文まつり」に参加した。昨年に引き続き、歴史公園管理組合・うきたむ考古の会・八幡神社文化財保存会・高島町観光協会、うきたむ風土記の丘考古資料館等を中心に実行委員会を組織し、事業の計画・準備・運営・後かたづけを行った。事前に多くの方に申し込みしていただいた。



縄文まつり

○ 縄文体験 13:00~16:00

勾玉作り・編み布・弓矢作り・原始楽器体験・仮面づくりを歴史公園東屋付近にて行った。

○ フラメンコ公演 16:00~17:00

わりさや憂羅氏らによるフラメンコ公演を行った。

○ 縄文のまつり 17:30~18:30

東北芸術工科大学森繁哉助教授の舞踏を行った。

○ 縄文の料理試食 17:30~19:00

縄文クッキー・黒米おこわ・蒸し魚・芋煮・縄文ドリンク・にごり酒を試食した。

○ 月見の宴 1:30~20:30

縄文太鼓(代表 金子俊郎氏)の演奏・歌・踊り

参加者には土器焼き時にいっしょに焼いた粘土作りの勾玉をプレゼントした。

## (5) 第三期「考古学セミナー」

今年度第10回企画展のテーマは、「発掘された山形の城館跡」、この企画展のテーマにあわせて開催致しました。

最近、県内各地で城館跡の発掘調査が行われており、とみに「中世城館跡」についての関心が高まりつつあります。

第一線で調査研究をされている方々を講師に迎えて、初歩的な城館跡の見方から、城館跡の地域や時代による違い、研究の現状、地域史の上での意義について学習をし

ました。受講者47名。延べ出席者158名。

○第一回 8月19日(日) 37名 「城館跡を歩き楽しむ」

講師 中世城郭研究会 横山勝栄氏

山形県内及び新潟県北部の中世館跡について、分布地図を見ながら数多くの縄張図をもとに概要説明。それぞれの館の特徴や構造について、又、現地での調査方法について体験をもとに講演された。城館跡の調査をしての経験から、見方や考え方、楽しみ方について言及されました。

○第二回 8月26日(日) 32名 「城館跡を調べる」

講師 北村山地域研究会 保角里志氏

城館跡の調査は、ほとんどの一人で調査することが多いということや、縄張図の書方、見方、呼び名と構造について説明がありました。また、最上・北村山の城館跡の縄張図をもとに、城館がどのように利用されたのか、何を目的に作られたのか、その構造的特徴を明らかにしました。

○第三回 9月2日(日) 28名 「城館跡を調べる」

講師 米沢市教育委員会 手塚孝氏

置賜地域に多く分布する城館跡について、置賜における城館について12世紀頃から16世紀後半までを年代別に類型化するとともに、その城が築かれた地形条件により5つに分類をするなど研究の成果が発表されました。各年代の特徴や城の役割について概観をした。現在調査中の館山城跡についてその構造的な特徴、位置付けについて説明がありました。

○第四回 9月24日(月) 33名 「城館跡を発掘する」

講師 県立考古資料館 館長 川崎利夫

城館跡は調査対象の区域が広いことと築かれた所が山地にあり、その立地条件からこれまで発掘調査対象となることが少なく、主に民間の研究者により表面観察による調査の方法で研究されてきた。その成果を受けて考古学的に解明されつつある城館の発掘状況について講演した。

左沢、楯岡城の発掘調査について具体的な説明があり、その発掘により何がわかったのか言及されました。

○第五回 9月30日(日) 28名 「城館跡から何が出土するか」

講師 山形県埋蔵文化財センター 高桑登氏

米沢城・小田島城(東根市)などの発掘を通して、そこから出土した遺物から何がわかるか。どのような物が出土するのかを説明。具体的な出土遺物からいつの時代のものか、どういう流通経路が考えられるかを検討した。特徴として、小田島城からは最上川の水運より肥前の焼き物などがもたらされたことや、米沢城跡からは、陸路で会津を経由してもたらされたものが多いという特徴を説明された。

## (6) 発掘調査報告会

### ① 2000年山形の発掘<調査報告会>

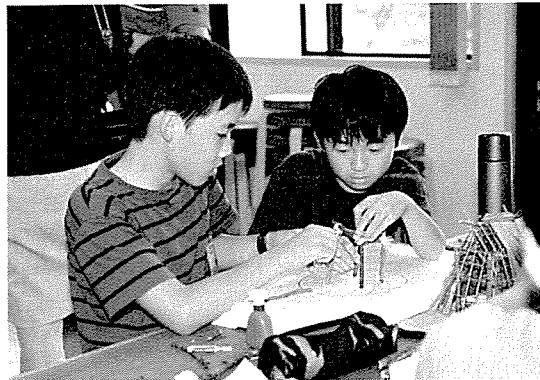
2001年2月12日(祝) 46名参加

- ・基調報告「2000年度の発掘調査の成果と課題」県教育委員会佐藤庄一氏ほか、昨年発掘調査された県内9遺跡について、報告、検討を行った。

## (7) その他の教育普及活動・共催事業

### ① 学校教育機関共催事業

- ・高島町立第一中学校、選択社会科体験学習  
5回に分けて、近隣遺跡の現地学習、および火起こし体験など。
- ・米沢市ガイダンス教室  
夏休み期間中に、土器作りと土器の野焼きの体験を行った。



共催事業 天童市立長岡小学校  
竪穴住居の模型づくり

従来の社会科学習、地域の学習、クラブ活動のみならず、平成14年度から本格的に取り組まれる「総合的な学習」をめぐって学校・教員、生徒・児童等様々な立場から資料館が盛んに利用されるようになった。

資料館周辺の古墳等の現場で行う出前授業（社会科）や地域発見のクラブ活動へのガイドを行った。また、「総合的な学習」の取り組みに対して、原始時代の生活体験や古代米づくり等に関する情報を提供、体験学習用具や資料の貸出し、相談事業等を行った。相談件数は延べ30件以上に及び、電話での相談も受け付けた。また、公民館活動における体験教室等への協力を行った。こうした学校等の資料館利用の増加を受け、生徒・児童の自習のための利用等が増加した。

今後は、こうした「総合的な学習」への相談事業を更に充実させるため、研究、職員の研修、資料の充実をはかっていくと共に、関係機関との定期的な連絡調整の場の設置を試みたい。

## (8) 「うきたむ考古の会」の事業

### ◎ 考古の会総会及び講習 6月11日

縄文土器づくりまたは、資料館周辺遺跡散策のあと、総会を行った。

### ◎ 会誌「うきたむ考古」5号の発行

総44頁、昨年度特別講演会 『日本の中の山形の古墳』講師 明治大学名誉教授 大塚初重氏の講演抄他、会員による論文などを、掲載。

### ◎ 会員研修～みる・きく・ふれる遺跡の旅5～古代の北方世界を訪ねるの開催

7月8日～9日 24名参加

### ◎ うきたむ縄文まつりの協力

役員をはじめとした数名の会員によって、縄文まつりの縄文体験コーナーの講師として協力。

### ◎ 自主事業「北村山の遺跡史跡めぐり」12月9日～10日

9名参加





みる・きく・ふれる遺跡の旅5  
白水阿弥陀堂（いわき市）

#### (9) 学校教育との連携

今年度より、学校等の団体で入館を希望するに対して、来館の目的、展示の説明、体験学習の有無、利用に際しての希望などを指示していただく「利用打ち合わせ書」の提出を依頼した。このため、学校側のニーズを的確に捉えることが可能となった。また、利用後には「利用評価表」の記入を依頼し、改善点の指摘などの評価を得た。これにより、学校の求めるもの、当館の提供できるものの対話が円滑になり、結果として多くの児童生徒に体験学習や充実した見学を提供できた。以下に主な事例をあげた。

事例：①勾玉作り 実施校は15校に及び、200人以上が勾玉作りを体験した。

②火起こし 来館した学校のほとんどが体験した。

③縄文服 縄文時代の衣服をイメージした貫頭衣などを貸し出して見学、歴史公園散策、昼食の際に貸し出しなどをした。数が限られるために少人数の場合に限られた。

④歴史公園ガイド 当館周辺の歴史公園内の復元住居や復元古墳、黒米等を栽培する棚田、安久津八幡方面までガイドをした。

⑤周辺遺跡ガイド 当館近郊の、一ノ沢・日向洞窟、金原・清水前古墳、高島石（凝灰岩、古墳などに利用）の石切り場の巡見に同行し、現地でガイドを行った。

これら以外にも、平成14年度より始まる「総合的な学習」の時間に対応するための連携を行った。

特に、6月に児童からの電話質問によって交流の始まった天童市立長岡小学校の学習支援では、3回にわたる児童の来館、当館職員の訪問、電話・手紙等での質問が交わされた。当初は暗中模索が続いたが、学級担任からのアドバイスを受けるなどして、綿密な連携のもとで学習成果をあげることが出来た。児童の質問・疑問の真意、背景をどのように理解し、回答するか、という作業は、当館職員に新しい問題意識のもち方や現代とのかかわりを意識させ、その後の館内説明でも活かすことが出来た。

いずれにせよ事前打合せを密にする事によって可能になる事が多くあることを痛感させられた。今後は、学校関係者との連携を更に深めるとともに当館職員の研修に取り組んでいく。

最後に、協力いただいた教員、児童・生徒、関係者の皆さんに感謝申し上げたい。

#### (10) 博物館実習

8月31日より9月11日までの10日間行った。展示資料や借用資料の取り扱い、一般普及事業について実習した。1大学1名。



## 5. 資料の活用

### 資料貸出

| 遺跡名   | 資料名              | 利用の理由                | 申請者           | 資料活用期間          | 備考 |
|-------|------------------|----------------------|---------------|-----------------|----|
| 押出遺跡  | 植物資料、炭化食品、他 計36点 | 企画展「食と考古学」に出品        | 福島県立博物館       | 12年4月21日～6月25日  |    |
| 押出遺跡  | 編物 残欠            | 特別企画展「編む・組む技の考古学」に出品 | 仙台市富沢遺跡保存館    | 13年7月19日～9月24日  |    |
| 押出遺跡  | 彩漆土器、炭化食品、他 計13点 | 企画展「阿久遺跡と縄文人の世界」出品   | 長野県立歴史館       | 13年7月20日～9月20日  |    |
| お花山古墳 | 銅鏡 2点            | 特別展「復元三角縁神獣鏡」出品      | 福島県文化財センター白河館 | 13年10月27日～12月2日 |    |

### 写真利用

| 利用資料              | 利用目的(印刷物等の名称)        | 利用者(発行者)  | 発行期日     | 部数      |
|-------------------|----------------------|-----------|----------|---------|
| 押出遺跡炭化食物          | 歴史の資料                | (株)正進社    | 13年10月   | 8,000   |
| 押出遺跡炭化食物          | 21世紀こども百科・宇宙館        | 小学館       | 13年12月   | 100,000 |
| 押出遺跡彩漆土器、炭化食物     | 高島町社会科副読本「わたしたちの高島町」 | 高島町教育委員会  | 14年3月    | 350     |
| 押出遺跡彩漆土器          | カラー版日本美術史年表          | (株)美術出版社  | 14年2月    | 4,000   |
| 押出遺跡彩漆土器、お花山古墳出土品 | 山形県版 中学生歴史の資料        | 山形県社会科研究会 | 14年4月1日  | 14,000  |
| 押出遺跡小型石棒          | 高校地歴教科書「新選日本史B」      | 東京書籍      | 16年4月    | 10,000  |
| 押出遺跡編物            | 青森県史 別編三内丸山          | 青森県       | 13年3月31日 | 1,500   |
| 押出遺跡遺構写真          | 週刊ビジュアル日本の歴史103      | デアゴスティーニ  | 14年2月    | 20,000  |
| 押出遺跡炭化食物          | 埼玉県嵐山町博物誌            | 嵐山町教育委員会  | 14年5月    | 3,000   |
| 押出遺跡炭化食物          | 小学校教科書「社会」6年         | 新学社       | 14年8月    | 20,000  |

### 博物館資料の特別利用

| 利用日時           | 利用資料           | 利用目的                | 利用者                  |
|----------------|----------------|---------------------|----------------------|
| 13年5月4日～6日     | 日向洞窟石器ほか       | 石器計測のため             | 東北大学大学院 鈴木氏ほか        |
| 13年8月4日～10日    | 安久津古墳群ほか       | 考古学実習のため            | 東北芸術工科大学 芸術学部 歴史遺産学科 |
| 13年10月20日      | 押出遺跡出土品        | TV番組作成のため           | フジテレビ・テレコムスタッフ       |
| 13年11月15日      | 館内及び展示資料 VTR撮影 | 地底の森ミュージアム VTR作成のため | 仙台市地底の森ミュージアム        |
| 14年1月10日～10日   | 押出遺跡出土品        | 青森県史作成調査のため         | 青森県史編纂委員会<br>さかいひろこ氏 |
| 14年1月31日～2月15日 | 安久津古墳群出土品ほか    | 考古学実習のため            | 東北芸術工科大学 芸術学部 歴史遺産学科 |
| 14年3月5日        | 押出遺跡出土品        | レプリカ作成のため           | 岩手県御所野遺跡館            |

### 刊行物一覧

平成13年4月1日から平成14年3月31日までの刊行状況は下記のとおりです。

| 書名                     | 発行日        |
|------------------------|------------|
| 館報うきたむ17号              | 平成13年5月1日  |
| 第10回企画展図録「発掘された山形の城館跡」 | 平成13年10月1日 |
| 館報うきたむ18号              | 平成13年11月3日 |
| 第3回特別展「押出遺跡」           | 平成14年3月31日 |
| 第5回企画展「山形の古代窯業遺跡」      | 平成14年3月31日 |

## 6. 入 館 状 況

### (1) 平成13年度 月別入館者一覧表

| 月分  | 有料入館者数(人) |     |     |     |       | 無料入館者数(人) |       |       |     |       | 計     |
|-----|-----------|-----|-----|-----|-------|-----------|-------|-------|-----|-------|-------|
|     | 個 人       |     | 団 体 |     | 計     | 減免者数      |       | 視察その他 |     | 計     |       |
|     | 一般        | 児童等 | 一般  | 児童等 |       | 一般        | 児童等   | 一般    | 児童等 |       |       |
| 4月  | 186       | 4   | 0   | 0   | 190   | 118       | 260   | 18    | 0   | 396   | 586   |
| 5月  | 362       | 5   | 0   | 0   | 367   | 60        | 606   | 243   | 124 | 1,033 | 1,400 |
| 6月  | 235       | 11  | 80  | 0   | 326   | 193       | 304   | 91    | 3   | 591   | 917   |
| 7月  | 161       | 5   | 0   | 0   | 166   | 357       | 685   | 27    | 4   | 1,073 | 1,239 |
| 8月  | 408       | 15  | 22  | 19  | 464   | 227       | 633   | 0     | 0   | 860   | 1,324 |
| 9月  | 234       | 15  | 0   | 0   | 249   | 478       | 517   | 5     | 11  | 1,011 | 1,260 |
| 10月 | 302       | 25  | 97  | 0   | 424   | 325       | 508   | 0     | 0   | 833   | 1,257 |
| 11月 | 230       | 9   | 93  | 0   | 332   | 428       | 212   | 3     | 0   | 643   | 975   |
| 12月 | 17        | 2   | 21  | 0   | 40    | 19        | 3     | 0     | 0   | 22    | 62    |
| 1月  | 31        | 0   | 0   | 0   | 31    | 29        | 5     | 6     | 0   | 40    | 71    |
| 2月  | 47        | 1   | 0   | 0   | 48    | 274       | 155   | 4     | 0   | 433   | 481   |
| 3月  | 76        | 7   | 0   | 0   | 83    | 134       | 37    | 10    | 0   | 181   | 264   |
| 合計  | 2,289     | 99  | 313 | 19  | 2,720 | 2,642     | 3,925 | 407   | 142 | 7,116 | 9,836 |

### (2) 主な入館団体一覧

高島町立和田小学校、たかはた春まつり、米沢市立南原小学校、中山町立豊田小学校、宮城県立第1女子高等学校、高島町商工会中国研修生、山形市立滝山小学校、高島町立第1中学校、天童市立成生小学校、高島町立屋代小学校、高島町立高島小学校、中山町移動研修、高島町教育委員会校長会研修、高島町立屋代小学校、寒河江市郷土史講座、高島町立亀岡小学校、河北町北谷地地区公館、山形県立長井高等学校、高島町立高島小学校地域クラブ、米沢市教育研究所ガイダンス、高島町立糠野目小学校、東北芸術工科大学芸術学部歴史遺産学科、米沢市立愛宕小学校、南陽市立漆山小学校、山形市立高楯中学校、山形県町村教育長会、天童市立高箭小学校、飯豊町立中津川小学校、南陽市立荻小学校、川西町立東沢小学校、山形大学理学部、川西町特殊学級交流会、立川町公民館、高島町小学校3,4年生部会、天童市立長岡小学校、松山町資料館、鶴岡市湯田川小学校、置賜地区消防署長、消防団長研修会、おきたま観光協議会、小国町立玉川小学校、米沢市立窪田小学校、高島町農産物消費モニター研修、三川町公民館、立川町清川公民館、山形市立第10中学校、高島町屋代公民館、天童市立蔵増小学校、南陽市立梨郷小学校、朝日町立西部公民館、東置賜地区社会科主任研修会、山形市立小学校教頭会、丸森町公民館、庄内文化財保存会、天童市立田麦野小学校、山形市立南沼原小学校、南陽市立赤湯小学校、中山町公民館、山形県立米沢女子短期大学、米沢市立広幡小学校、高島町立二井宿小学校、南陽市立沖郷小学校、南陽市立赤湯中学校、山形県立高等学校図書部会置賜支部、寒河江市東部公民館 20名以上の団体（順不同）

### (3) 入館者アンケート

- ・ 土器に触れて良かった。(神奈川県・10歳代女性)
- ・ 押出遺跡の土器が見られて良かった。(新潟県・40代女性)
- ・ 急に来たのに、対応して説明してくださりありがとうございました。(村山地方・60代男性)
- ・ 資料館がすごくきれいで、清潔でした。(宮城県・30代女性)
- ・ 変えて
- ・ ほかの資料館と変わりがないので、違うことをすれば？(宮城県・10歳代女性)
- ・ 音楽があるといい。(宮城県・10代女性)
- ・ 石器や石材について詳しく伝えて欲しい。とてもいい石器ばかりなので。(置賜地方・40代女性)
- ・ 動くものがあると良いと思う。(埼玉県・20代女性)
- ・ ものだけの展示はいささか退屈である。もう一工夫を。(村山地方・40歳代男性)
- ・ 中世の展示の増加をお願いしたい。(神奈川県・60歳代男性)
- ・ 字が小さい。(宮城県・10歳代女性)
- ・ 資料館、歴史公園と国道が近すぎます。もう少し離れているか、遮断されると良いなあと思います(宮城県・50歳代女性)
- ・ 古墳の模型が欲しい。(置賜地方・10代女性)
- ・ 模型で良いので、縄文土器をもっともっと見たかった。(置賜地方・20代女性)
- ・ 体験学習が面白そう。(島根県・40歳代男性)

#### 体験学習等の参加者から

##### ○ 土器作り

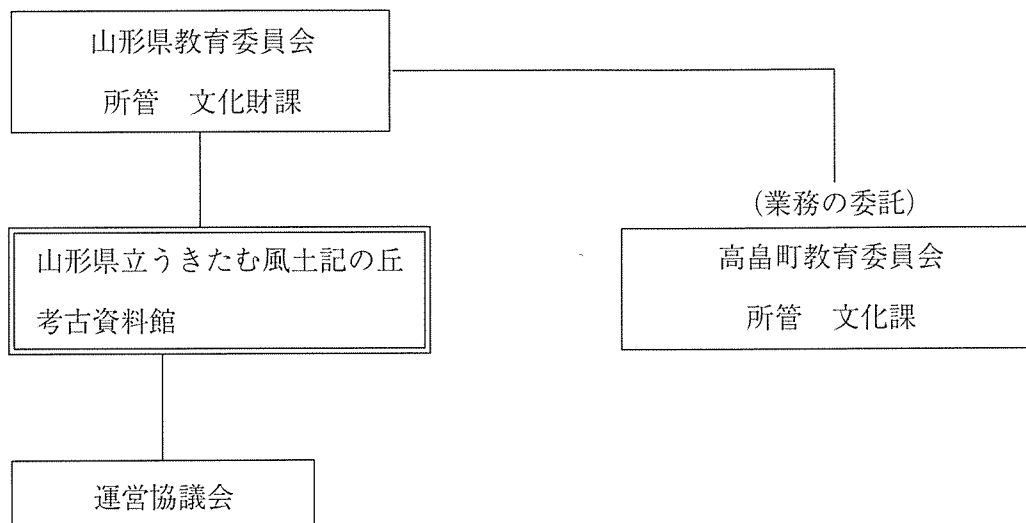
- ・ 熱中して作りました。自分で考えて作業を進められて、時間の経つのがあっという間でした。(置賜地方・40代女性)
- ・ (土器野焼き)面白かったです。焼き芋と貝の汁もおいしかったです。滅多に出来ない事なので、良かったです。(村山地方・20代女性)

##### ○ 勾玉作り

- ・ 初めて勾玉を作ったけれど、こんなにきれいにできるとは思わなかった。  
(高島町・10代男性)
- ・ こんなにきれいにできあがり、驚きました。勾玉って触っていると気持ちいいですね。(村山地方・30代女性)
- ・ 最高に面白かったです。(村山地方・20代女性)

## 7. 管理及び運営

### (1) 組織・職員



### (2) 運営協議会

[本館運営協議会委員名簿]

| 氏名    | 備考                    |
|-------|-----------------------|
| 安彦好重  | 山形県文化財保護協会会長          |
| 村野隆男  | 米沢市教育委員会文化課長          |
| 沓澤晋作  | 財団法人山形県埋蔵文化財センター専務理事  |
| 佐藤鎮雄  | 高島町立高島小学校校長           |
| 前田みゆき | 高島町立第一中学校教頭           |
| 山崎正   | 高島町郷土資料館長             |
| 吉野智雄  | 上山市立図書館長<br>県文化財保護指導員 |

委員長 浜田 清明  
副委員長 吉野 智雄

- 第1回 開催期日 10月18日 本館研修室  
会議内容 (1) 平成12年度考古資料館事業報告  
(2) 平成13年度考古資料館事業状況報告  
(3) その他
- 第2回 開催期日 2月27日 本館研修室  
会議内容 (1) 平成13年度考古資料館事業報告  
(2) 平成14年度考古資料館事業計画  
(3) その他

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館 職員名簿

| 職名     | 氏名      | 備考    |
|--------|---------|-------|
| 館長(嘱託) | 川崎利夫    |       |
| 館長代理   | 今井四郎右衛門 |       |
| 主事     | 大河原恵美子  |       |
| 主事     | 小林貴宏    |       |
| 嘱託     | 宇佐美みふゆ  | 学芸員   |
| 臨時職員   | 木村博子    | 4月～1月 |
| 臨時職員   | 近野ひとみ   | 1月～3月 |

## 9. 受贈資料・図書・書籍

### 年報類

| 年報類 | 名 称                        | 発 行 者                  |
|-----|----------------------------|------------------------|
| 1   | 多賀城市埋蔵文化財調査センター年報平成12年度    | 多賀城市埋蔵文化財調査センター        |
| 2   | 草津市文化財年報平成11年度             | 草津市教育委員会               |
| 3   | 埋蔵文化財センター年報第11号 (平成13年度版)  | 栃とちぎ生涯学習文化財団 埋蔵文化財センター |
| 4   | 埋蔵文化財センター年報第11号 (平成13年度版)  | 栃とちぎ生涯学習文化財団 埋蔵文化財センター |
| 5   | 齋藤茂吉記念館年報16                | 齋藤茂吉記念館                |
| 6   | 年報 10                      | 富山県立山博物館               |
| 7   | しもつけ風土記の丘資料館年報第15号 平成12年度版 | 栃木県教育委員会               |
| 8   | 仙台市博物館年報第28号 平成12年度        | 仙台市博物館                 |
| 9   | 同志社大学歴史資料館報 第4号            | 同志社大学歴史資料館             |
| 10  | 玉里村立史料館報 v ol.6            | 玉里村立史料館                |
| 11  | 年報平成12年度                   | 岩手県立博物館                |
| 12  | 平泉文化研究年報第1号                | 岩手県教育委員会               |
| 13  | 大分県立歴史博物館年報2000            | 大分県立歴史博物館              |
| 14  | 年報平成12年度                   | 愛媛県歴史文化博物館             |
| 15  | 名古屋市長見晴台考古資料館年報18          | 名古屋市長見晴台考古資料館          |
| 16  | NKH 長岡市立科学博物館報79 2001      | 長岡市立科学博物館              |
| 17  | 東北大学埋蔵文化財調査年報16            | 東北大学埋蔵文化財調査研究センター      |
| 18  | 東北歴史博物館年報平成12年度            | 東北歴史博物館                |
| 19  | 年報 Vol.16 平成12年度版          | 苫小牧市博物館                |
| 20  | 秋田県立博物館年報平成13年度            | 秋田県立博物館                |
| 21  | 松戸市博物館年報 第7号 平成11年度(1999)  | 松戸市立博物館                |
| 22  | 東北大学埋蔵文化財調査年報15            | 東北大学埋蔵文化財調査研究センター      |
| 23  | 東北大学埋蔵文化財調査年報14            | 東北大学埋蔵文化財調査研究センター      |
| 24  | 下関市立考古博物館年報6 平成12年度        | 下関市立考古博物館              |
| 25  | 年報平成11・12年度                | 福井県立若狭歴史民俗資料館          |
| 26  | 年報No30                     | 佐賀県立博物館・美術館            |
| 27  | 山形県立博物館報平成12年度実績           | 山形県立博物館                |
| 28  | 史跡三内丸山遺跡年報 第4号 平成12年度      | 青森県教育委員会               |
| 29  | 高知県立歴史民俗資料館年報 No.10平成12年度  | 高知県立歴史民俗資料館            |
| 30  | みよし風土記の丘年報 第20号            | 広島県立歴史民俗資料館            |
| 31  | みやざき歴史文化館年報平成12年度          | みやざき歴史文化館              |
| 32  | なす風土記の丘資料館年報第8号 (平成11年度版)  | 栃木県教育委員会               |
| 33  | 秋田県埋蔵文化財センター年報19 平成12年度    | 秋田県埋蔵文化財センター           |
| 34  | 長野県立歴史館年報 第2号 1997・98・99年度 | 長野県立歴史館                |
| 35  | 年報17                       | 広島県埋蔵文化財調査センター         |
| 36  | 九州歴史資料館年報                  | 九州歴史資料館                |

### 図録類

|    |                     |                  |
|----|---------------------|------------------|
| 1  | 冬の華・サザンカ            | 国立歴史民俗博物館        |
| 2  | 山の辺古道と古代大和政権        | 桜井市立埋蔵文化財センター    |
| 3  | 古代のみち たんけん! 東山道駅路   | 群馬県立博物館          |
| 4  | 縄文の匠                | 早稲田大学會津八一記念博物館   |
| 5  | 黄金の輝き 古墳時代の金工品      | 山梨県立考古博物館        |
| 6  | 是非に及ばず              | 滋賀県立安土城考古博物館     |
| 7  | 近現代遺跡、発掘!           | 玉里村立資料館          |
| 8  | なにが分かるか、社寺境内図       | 国立歴史民俗博物館        |
| 9  | モノクロームの守り神          | 大阪府立近つ飛鳥博物館      |
| 10 | よみがえる上杉文化 上杉謙信とその時代 | 新潟県立歴史博物館        |
| 11 | 復元! 三角縁神獣鏡          | 福島県文化財センター白河館    |
| 12 | ようこそ! はにわのふるさとへ     | 栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 |
| 13 | はるかみちのく             | 東北歴史博物館          |
| 14 | 弥生時代 日本海地域の交流       | 下関市立考古博物館        |
| 15 | 東山道 下野国東山道と関連遺跡     | 栃木県立なす風土記の丘資料館   |
| 16 | 上杉家の至宝              | 米沢市上杉博物館         |

|    |                            |                           |
|----|----------------------------|---------------------------|
| 17 | 中世の東葛飾 いのり・くらし・まつりごと       | 松戸市立博物館                   |
| 18 | 山形の屏風絵展 もてなしの心と美の世界        | 山形県立博物館                   |
| 19 | 土器・陶器・磁器 縄文土器から十王焼まで       | 山形県長井市古代の丘資料館             |
| 20 | 土佐2000年 21世紀に伝える文化遺産       | 高知県立歴史民俗資料館               |
| 21 | 20世紀近江発掘ベスト10展             | 滋賀県立安土城考古博物館, 県文化財保護協会    |
| 22 | 阿久遺跡と縄文人の世界                | 長野県立歴史館                   |
| 23 | 神さまのいる風景                   | 東北歴史博物館                   |
| 24 | 異界万華鏡—あの世・妖怪・占い—           | 国立歴史民俗博物館                 |
| 25 | 西四国の縄文文化                   | 愛媛県歴史文化博物館                |
| 26 | 編む・組む 技の考古学                | 仙台市富沢遺跡保存館                |
| 27 | 北の馬文化                      | 岩手県立博物館                   |
| 28 | 青森県立郷土館収蔵資料図録第3集 考古編 (2)   | 青森県立郷土館                   |
| 29 | 荘厳                         | 大阪府立近つ飛鳥博物館               |
| 30 | ふるきいしぶみ                    | 東北歴史博物館                   |
| 31 | それからの飛鳥                    | 飛鳥資料館                     |
| 32 | 大古墳展 ヤマト王権と古墳の鏡            | 横浜市歴史博物館                  |
| 33 | 横浜の古墳と副葬品                  | 横浜市歴史博物館                  |
| 34 | 発見! 巨大集落                   | 横浜市歴史博物館                  |
| 35 | はじまりのムラ なごやに稲作が伝わった頃       | 名古屋市見晴台考古資料館              |
| 36 | 若狭の古代遺跡 発掘の成果と出土品          | 福井県立若狭歴史民俗資料館             |
| 37 | 絵図は語る 荘園と村の景観              | 歴史館いずみさの                  |
| 38 | 中世びとのくらしと喜怒哀楽              | 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館         |
| 39 | 飛鳥の工房第26冊                  | 飛鳥資料館・奈良国立文化財研究所・高市郡明日香村奥 |
| 41 | 東北・越後地方に埋納されたやきもの経塚出土陶磁展 4 | 奈良国立博物館                   |
| 42 | 関東・北陸地方に埋納されたやきもの経塚出土陶磁展 3 | 奈良国立博物館                   |
| 43 | 韓国 (からくに) より渡り来て           | 滋賀県立安土城考古博物館              |
| 44 | 食と考古学 食いしんぼうの時間旅行          | 福島県立博物館                   |
| 45 | 縄文文化の扉を開く                  | 国立歴史民俗博物館                 |
| 46 | 居徳遺跡                       | 高知県立歴史民俗資料館               |
| 47 | 川に生きる 江の川流域の漁撈用具           | 広島県立歴史民俗資料館江の川水系漁撈文化研究会   |
| 48 | 浦幌新吉野台遺跡の真実                | 浦幌町立博物館                   |
| 49 | 馬場・児玉コレクションに見る 北の民アイヌの世界   | (財)アイヌ文化振興・研究推進機構         |
| 50 | 日本文物精華                     | 上海博物館                     |
| 51 | 荒屋敷遺跡展                     | 三島町交流センター山びこ              |
| 52 | 出土銭貨を探る 県内の中世出土銭貨          | 愛媛県歴史文化博物館                |
| 53 | 土器の造形 縄文の動・弥生の静            | 東京国立博物館                   |
| 54 | 長宗我部元親・盛親の栄光と挫折            | 高知県立歴史民俗資料館               |
| 55 | 弥生都市はあったか 拠点環濠集落の実像        | 佐賀県立博物館                   |
| 57 | 東北発掘ものがたり 特別展              | 東北歴史博物館                   |
| 58 | 社寺境内図資料集成 1                | 国立歴史民俗博物館                 |
| 59 | 陸路・海路の考古学                  | 財滋賀県文化財保護協会               |
| 60 | 大阪歴史博物館                    | 大阪歴史博物館                   |

## 研究紀要等

|    |                 |                        |
|----|-----------------|------------------------|
| 1  | 研究紀要第7号         | 財京都市埋蔵文化財研究所           |
| 2  | 群馬県立歴史博物館紀要第22号 | 群馬県立歴史博物館              |
| 3  | 研究紀要第9号         | (財)とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化センター |
| 4  | MUSEUM No. 574  | 東京国立博物館                |
| 5  | MUSEUM No. 573  | 東京国立博物館                |
| 6  | MUSEUM No. 572  | 東京国立博物館                |
| 7  | MUSEUM No. 571  | 東京国立博物館                |
| 8  | 東京国立博物館紀要第36号   | 東京国立博物館                |
| 9  | 研究紀要8           | 富山県立山博物館               |
| 10 | 庄内考古学21号        | 庄内考古学研究会               |
| 11 | 仙台市富沢遺跡保存館研究報告4 | 仙台市富沢遺跡保存館地底の森ミュージアム   |
| 12 | 研究紀要19          | 群馬県埋蔵文化財調査事業団          |

|    |                             |                        |
|----|-----------------------------|------------------------|
| 13 | 歴史的地域資源を活用した地域活性化調査         | 国土交通省国土計画局             |
| 14 | 博物館の楽しさを味わい学び方を身に付ける児童の育成   | 布施勝久 仙台市立大和小学校教諭       |
| 15 | 紀要第9号                       | 滋賀県立安土城考古博物館           |
| 16 | 山形考古第7巻第1号（通巻31号）           | 山形考古学界                 |
| 17 | 近畿地方における中・近世墓地の基礎的研究        | 国立歴史民俗博物館 白石太一郎        |
| 18 | 旅岩手県立博物館調査研究報告書第17冊         | 岩手県立博物館                |
| 19 | 浪岡町文化財紀要Ⅰ平成12年度             | 浪岡町教育委員会               |
| 20 | 岩手県立博物館研究報告書第18号            | 岩手県立博物館                |
| 21 | 調査研究年報第25号                  | 青森県立郷土館                |
| 22 | 博物館学紀要第25輯                  | 國學院大學博物館学研究室           |
| 23 | 映像音響資料製作5東京都江戸東京博物館調査報告書12  | 東京都江戸東京博物館             |
| 24 | 研究紀要第16号                    | 八戸博物館                  |
| 25 | 紀要第4号                       | 横浜市歴史博物館               |
| 26 | 岐阜県博物館調査研究報告第22号            | 岐阜県博物館                 |
| 27 | 名古屋市見晴台考古資料館研究紀要第3号         | 名古屋市見晴台考古資料館           |
| 28 | 石巻文化センター調査研究報告第6号           | 石巻文化センター               |
| 29 | 秋田県立博物館研究報告第26号             | 秋田県立博物館                |
| 30 | 鳥浜貝塚研究1                     | 福井県立若狭歴史民俗資料館          |
| 31 | 東北歴史博物館研究紀要2                | 東北歴史博物館                |
| 32 | 鳥浜貝塚研究2                     | 鳥浜貝塚研究会                |
| 33 | 郡衙正倉の成立と変遷                  | 奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター    |
| 34 | 研究紀要第5号                     | 下関市立考古博物館              |
| 35 | 調査研究書第25集                   | 佐賀県立博物館・美術館            |
| 36 | 福島県立博物館紀要第14号               | 福島県立博物館                |
| 37 | さあべい第18号                    | さあべい同人会                |
| 38 | 南陽の民話民俗調査事業報告書              | 南陽市夕鶴の里                |
| 39 | 第47回全国博物館大会報告書平成11年度        | (財)日本博物館協会             |
| 40 | 研究紀要第10号                    | 高知県立歴史民俗資料館            |
| 41 | 青丘学術論集第17集                  | 韓国文化研究振興財団             |
| 42 | 博物館における学習支援に関する国際比較調査中間報告   | (財)日本博物館協会             |
| 43 | 明治大学博物館研究報告第6号              | 明治大学博物館                |
| 44 | 仙台市博物館調査研究報告第21号 平成12年度     | 仙台市博物館                 |
| 45 | 琵琶湖博物館研究調査報告第17号            | 琵琶湖博物館・滋賀県博物館ネットワーク協議会 |
| 46 | リトルワールド研究報告第17号             | 野外民俗博物館リトルワールド         |
| 47 | 広島県立歴史民俗資料館研究紀要第2集          | 広島県立歴史民俗資料館            |
| 48 | 北陸古代土器研究第3号                 | 北陸古代土器研究会              |
| 49 | 北陸古代土器研究第4号                 | 北陸古代土器研究会              |
| 50 | 北陸古代土器研究第5号                 | 北陸古代土器研究会              |
| 51 | 筆子塚資料集成 非文献資料の基礎的研究（筆子塚）報告書 | 国立歴史民俗博物館              |
| 52 | 長野県立歴史館研究紀要第7号              | 長野県立歴史館                |
| 53 | 東北日本の旧石器文化を語る会              | 東北日本の旧石器文化を語る会         |

## 報告書等

|    |                               |              |
|----|-------------------------------|--------------|
| 1  | 長橋館跡 川俣町文化財調査報告書18            | 伊達郡川俣町教育委員会  |
| 2  | 執行坂窯跡 平成12年度試掘調査概報            | 羽黒町教育委員会     |
| 3  | 花ノ木遺跡 埋蔵文化財調査報告書4             | 河北町教育委員会     |
| 4  | 寒河江市内遺跡（8） 埋蔵文化財調査報告書21       | 寒河江市教育委員会    |
| 5  | 平安京左京二条四坊十町 京都市埋蔵文化財研究所調査報告19 | 京都市埋蔵文化財研究所  |
| 6  | つちの中の京都2                      | 京都市埋蔵文化財研究所  |
| 7  | 権現山古墳                         | 玉里村教育委員会     |
| 8  | 坊ノ内遺跡・大五輪遺跡 埋蔵文化財調査報告書14      | 桑折町教育委員会     |
| 9  | 名生館官衙遺跡ⅩⅧ 古川市22他2             | 古川市教育委員会     |
| 10 | 下伊場野窯跡群ほか                     | 古窯跡研究会（東北）   |
| 11 | 山形県埋蔵文化財発掘調査報告書 平成12年度        | 山形県埋蔵文化財センター |
| 12 | 山荒久遺跡 金谷郷遺跡群Ⅰ報告書29他6          | 山武郡市文化財センター  |
| 13 | 源内峠遺跡 びわこ文化公園整備事業他9           | 滋賀県教育委員会     |

|    |                                   |                          |
|----|-----------------------------------|--------------------------|
| 14 | 北遺跡 秋田県文化財調査報告書315他10             | 秋田県教育委員会                 |
| 15 | 秋田城跡他1                            | 秋田市教育委員会                 |
| 16 | 八重菊（1）遺跡 緊急発掘調査報告書7               | 森田村教育委員会                 |
| 17 | 安中坊遺跡 埋蔵文化財発掘調査報告書4               | 西川町教育委員会                 |
| 18 | 三内丸山遺跡XⅧ 埋蔵文化財調査報告書309            | 青森県教育委員会                 |
| 19 | 稲山遺跡Ⅲ 埋蔵文化財調査報告書57他2              | 青森市教育委員会                 |
| 20 | 成田市大袋塔之下遺跡 報告書263 他3              | 千葉県文化財センター               |
| 21 | 下小松古墳群陳が峰支群 埋蔵文化財調査報告書21          | 川西町教育委員会                 |
| 22 | 門ヶ町遺跡 第18次 文化財調査報告43 他1           | 草津市教育委員会                 |
| 23 | 市川橋遺跡 文化財調査報告書60他3                | 多賀城市教育委員会                |
| 24 | 多摩ニュータウン No471-B 遺跡出土石器に関する調査報告   | 多摩ニュータウン No471-B 遺跡調査委員会 |
| 25 | 左沢桶山城遺跡調査報告書 埋蔵文化財調査報告書4          | 大江町教育委員会                 |
| 26 | 長者屋敷遺跡 埋蔵文化財調査報告書18 他1            | 長井市教育委員会                 |
| 27 | 鳥居上遺跡 第2次 埋蔵文化財調査報告書15 他3         | 鶴岡市教育委員会                 |
| 28 | 西沼田遺跡 3次 埋蔵文化財発掘調査報告書23他2         | 天童市教育委員会                 |
| 29 | 押切遺跡 埋蔵文化財発掘調査報告書25               | 天童市建設部・押切遺跡緊急発掘調査団       |
| 30 | 多摩ニュータウン遺跡 No471-B 遺跡 調査報告書100 他7 | 東京都埋蔵文化財センター             |
| 31 | 汐留遺跡 旧汐留遺跡貨物駅跡地内遺跡発掘調査概要Ⅶ         | 東京都埋蔵文化財センター             |
| 32 | 遺跡を翔けめぐる 東京都埋蔵文化財センター20年の軌跡       | 東京都埋蔵文化財センター             |
| 33 | 下宅部遺跡 2000年度調査概報他2                | 東村山市遺跡調査会                |
| 34 | 鹿沼流通業務団地内遺跡 埋蔵文化財調査報告書121他11      | 栃木県教育委員会                 |
| 35 | 古志田東遺跡 埋蔵文化財調査報告書73 他2            | 米沢市教育委員会                 |
| 36 | 下町・坊城遺跡V                          | 中条町教育委員会                 |
| 37 | 物見処遺跡 國學院大學部文学部考古学実習報告第34集他2      | 國學院大學文学部考古学研究室           |
| 38 | 大平遺跡 秋田県文化財調査報告書第329集 他1          | 秋田県教育委員会                 |
| 39 | 社遺跡 三日月町文化財調査報告書第11集 他1           | 佐賀県小城郡三日月町教育委員会          |
| 40 | 青葉城資料展示館研究報告 特別号                  | 青葉城資料館展示館                |
| 41 | 多摩ニュータウン遺跡No200遺跡（第2・3次調査）Ⅱ       | 東京都埋蔵文化財センター             |
| 42 | 神戸市・下山手通遺跡                        | 大手前大学史学研究所               |
| 43 | 守山城跡 他5                           | 福島県郡山市教育委員会              |
| 44 | 西前坂遺跡第1次調査報告 平和の杜ニュータウン開発 他1      | 株式会社 都市工学研究所             |
| 45 | 桃見谷遺跡Ⅰ第1次調査報告                     | 株式会社 地産                  |
| 46 | 上高田遺跡 山形県埋蔵文化財センター調査報告書57 他15     | 山形県埋蔵文化財センター             |

## 調査説明資料

|    |                     |              |
|----|---------------------|--------------|
| 1  | 愛宕山館                | 長井市教育委員会     |
| 2  | 沼向遺跡                | 山形県埋蔵文化財センター |
| 3  | 小田島城跡第4次調査説明資料      | 山形県埋蔵文化財センター |
| 4  | 中川原C遺跡第2・3次発掘調査説明資料 | 山形県埋蔵文化財センター |
| 5  | 桜江遺跡                | 山形県埋蔵文化財センター |
| 6  | 鶴ヶ岡城跡第2次調査説明資料      | 山形県埋蔵文化財センター |
| 7  | 向河原遺跡第3次調査説明資料      | 山形県埋蔵文化財センター |
| 8  | 向河原遺跡第3次調査説明資料      | 山形県埋蔵文化財センター |
| 9  | 米沢城跡第2次調査説明資料       | 山形県埋蔵文化財センター |
| 10 | 四ツ塚遺跡第3次調査説明資料      | 山形県埋蔵文化財センター |
| 11 | 中台4・6遺跡             | 山形県埋蔵文化財センター |
| 12 | 洪江遺跡第3次調査説明資料       | 山形県埋蔵文化財センター |



## 10. 日 誌 抄

- 4 / 2 辞令交付式  
5 / 9 館内職員研修（町内城館跡巡り）  
4 / 11 歴史公園管理組合総会  
4 / 15 うきたむ考古の会役員会  
5 / 5 子どもの日 無料入館日（363名）  
5 / 13 うきたむ考古の会総会（16名）  
5 / 27 歴史公園農楽校田植え  
6 / 2 春の遺跡めぐり 多賀城方面（25名）  
6 / 9・10 土器づくり教室（延べ11名）  
6 / 30・7 / 1 みるきくふれる遺跡の旅 福島県いわき市など（22名）  
7 / 22 まが玉づくり教室  
7 / 27 縄文まつり実行委員会  
8 / 18・19 野焼きのための焼き物教室  
8 / 19 第3期考古学セミナー第1回 横山勝栄氏  
8 / 22 うきたむ縄文まつり第3回実行委員会  
8 / 26 第2回考古学セミナー 保角里志氏  
8 / 31 学芸員資格取得実習（9/11まで）  
9 / 2 第3回考古学セミナー 手塚 孝氏  
9 / 9 うきたむ縄文まつり（400名）  
9 / 20～27 企画展展示資料搬入  
9 / 24 第4回考古学セミナー 川崎利夫氏  
9 / 27 全国風土記の丘協議会 松江市  
9 / 29・30 企画展展示作業  
9 / 30 古代食まつり実行委員会  
10 / 2 第10回企画展「発掘された山形の城館跡」開展  
10 / 8 歴史公園オカリナコンサート（250名）  
10 / 14 秋の遺跡めぐり 西村山方面（23名）  
10 / 18 第1回運営協議会  
10 / 28 土器の野焼き教室  
11 / 3 文化の日無料入館日（102名）  
11 / 10・11 うきたむ考古の会北村山・最上遺跡めぐり（14名）  
11 / 17・18 企画展「発掘された山形の城館跡」講演会およびシンポジウム（延べ174名）  
11 / 30 企画展終了  
12 / 11 縄文まつり反省会  
1 / 10 古代食まつり実行委員会  
2 / 1 古代食まつり第2回実行委員会  
2 / 17 置賜地区遺跡発掘検討会（62名）  
うきたむ考古の会役員会  
2 / 23 古代食まつり及び雪上リクレーション大会（350名）  
2 / 27 第2回本館運営協議会  
3 / 3 うきたむ考古の会 東北歴史博物館 [東北発掘ものがたり] 見学会（25名）  
3 / 24 歴史公園フォトコンテスト表彰式

## 11. 利 用 案 内

- ◆ 交通案内 JR高島駅よりタクシーで15分  
JR高島駅より自転車で40分  
※高島駅にレンタサイクルがあり、「まほろばの緑道」のサイクリング道があります。
  
- ◆ 開館時間 4月1日～10月31日／AM 9：00～PM 4：30  
11月1日～3月31日／AM 9：30～PM 4：30
  
- ◆ 休館日 月曜日、国民の祝日  
(こどもの日と文化の日は、無料で開館します。)  
年末年始(12月28日～1月4日まで)  
大型連休中は、臨時開館の場合があります。  
燻蒸作業等のため臨時休館の場合があります。
  
- ◆ 入館料金 一般200円(150円)、学生 {大学生以上} 100円(70円)  
小中高 無料  
( )は、20名以上の団体料金
  
- ◆ 入館料の減免 次ぎの基準により減免(無料入館)します。
  1. こどもの日、文化の日その他教育委員会が指定する日において資料館が主催する教育、学術及び文化の普及向上に資する行事に参加する者については入館料を免除する。
  2. 前項に規定する者のほか、入館料の減免を受けることができる者は、各号の一つに該当する者とする。
    - (1)教育課程に基づく教育活動として入館する児童、生徒、学生及びこれらの引率者
    - (2)その他教育委員会が公益上特に必要があると認める者※ 上記2の入館料の減免を受けようとする方は、入館減免申請書を考古資料館に提出してください。尚、詳細については、当館に問い合わせください。
  3. 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳の交付を受けている者、その付添人。
  
- ◆ 収蔵図書の利用  
資料館に収蔵されている図書(県内等の報告書、各地特別展図録、体験学習資料他)の閲覧等利用することが出来ます。  
利用時間、休館は考古資料館と同様です。図書資料のみのご利用には入館料はかかりません。詳しくは事務室までお問合せ下さい。

# '2001 / 年報

平成14年（2002年）3月31日 印刷・発行

編集発行 〒992-0302

山形県東置賜郡高畠町大字安久津2117

山形県うきたむ風土記の丘考古資料館

TEL 0238(52)2585

FAX 0238(52)4665

アドレス：122@town.takahata.yamagata.jp

印刷 (有)高畠印刷

